

SNARK H.Z.™

各部名称



SNARKクリップチューナーをお買上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書に記載されている機能、操作手順、注意点をよくお読みの上、正しくご使用頂けます様にお願ひ致します。

楽器への取り付け

SNARKクリップチューナーは、下図のように楽器へ本体のクリップで挟んで取り付けます。取り付ける際には楽器に傷などが付かないように注意して下さい。また、SNARKのクリップ部は傷などが付きにくいように楽器と触れる内側部分にラバー(ゴム)パッドを使用しています。取り付けする楽器の塗装や仕上げ方法により塗装焼けや割れ、くすみといった問題が発生する可能性がありますのでご注意下さい。ギターの場合はヘッド先端部をクリップで挟んで取り付けます。ヘッドの表側、裏側でチューナー・ディスプレイが見やすい方にセットして下さい。



SNARKクリップチューナーは楽器に取り付けた後、チューナー・ディスプレイ本体とクリップ部及び接合しているアームが固定されていませんので角度が自由に変えられます。またチューナー・ディスプレイ本体部分も360度回転させることが可能ですので、見やすい位置にセットすることができます。ただし、力ずくで無理に動かしたり、動かす際に落としたりすると本体が破損してしまいます。また楽器にも傷を付けたりする可能性がありますので注意して操作して下さい。

チューニング方法

SNARKクリップチューナーの取り付けが終わりしたら、チューニングしたいギターの弦やその他の楽器を弾くとチューナー・ディスプレイにその時の音名と高低が表示されます。例としてギターの5弦をチューニングしたい場合、音名をAと表示されるようにギターのチューニングマシンを調節して下さい。Aが表示された時点で、チューナー・ディスプレイの表示が赤の表示の範囲では**♭**、黄色の範囲では**♯**を示しています。チューナー・ディスプレイの表示がセンターの位置(青色、時計の12時の位置)に止まるように微調整をおこなって下さい。他の弦も同じ要領で繰り返しチューニングを行います。尚、SNARKクリップチューナーはクロマチックチューナーですので、ギターの変則チューニングやギターに関わらずさまざまな楽器のチューニングがおこなえます。

ヘルツチューニング方法

HZ-1にはヘルツチューニング機能が搭載されております。チューナー裏側にある“Hzボタン”を押すことで、ヘルツチューニングを行うことが出来ます。各弦を、表の順番に沿ってチューニングします。(何度でもチューニングできますが、表の上から順にチューニングして下さい。)ヘルツチューニングをキャンセルするには、ONボタンを再度押すか10秒間無音の状態でお待ちいただければキャンセルされます。再びヘルツチューニングを行う場合、Hzボタンを再度押して下さい。※通常チューニング後にヘルツチューニングを行って下さい。※下記の表は平均律指標での数値です。数値は絶対では有りません。感応に合わせて微調整して下さい。

ギター (基準ピッチ 440Hz) の場合

低音弦から順に行ってください。

6弦 (LOW E)	…82.4Hz
5弦 (A)	…110.0Hz
4弦 (D)	…146.8Hz
3弦 (G)	…196.0Hz
2弦 (B)	…246.9Hz
1弦 (HIGH E)	…329.6Hz

ベース (基準ピッチ 440Hz) の場合

高音弦から順に行ってください。

1弦 (G)	…98.0Hz
2弦 (D)	…73.4Hz
3弦 (A)	…55.0Hz
4弦 (E)	…41.2Hz
5弦 (B)	…30.9Hz

ギター (基準ピッチ 442Hz) の場合

低音弦から順に行ってください。

6弦 (LOW E)	…82.8Hz
5弦 (A)	…110.5Hz
4弦 (D)	…147.5Hz
3弦 (G)	…196.9Hz
2弦 (B)	…248.1Hz
1弦 (HIGH E)	…331.1Hz

ベース (基準ピッチ 442Hz) の場合

高音弦から順に行ってください。

1弦 (G)	…98.4Hz
2弦 (D)	…73.8Hz
3弦 (A)	…55.3Hz
4弦 (E)	…41.4Hz
5弦 (B)	…31.0Hz

パワーセーブ機能

電池の消耗を極力防ぐため、パワー・スイッチでONにしている場合でも10秒間無音の状態が続いた時、チューナー・ディスプレイの表示が暗くなります。この状態から音を感知した時点で通常の表示に戻ります。また、2分間無音の状態が続いた場合は自動的に電源がOFFとなります。

セルフテスト

SNARKチューナーは電源を入れた時、まれに正常動作しない場合がございます。それは"自己診断テスト"機能が動作しているためです。数秒で完了したのちに正常にご使用いただけますので、異常ではございません。

バッテリー交換

SNARKクリップチューナーはボタン型電池のCR2032(3V)×1個で動作しています。ディスプレイ表示が暗くなったままとなり見にくくなった時やチューナーが作動しなくなった時は新しい電池と交換して下さい。交換する際は本体電池収納部を外側に引き出して頂き、電池の＋を間違えないように古い電池から新しい電池へ交換し、スライドさせる要領で電池収納部を本体へセットして下さい。この時、無理に電池収納部を引き出したり、セットしたりすると内部の回路が破損してしまう場合があります。注意し交換を行って下さい。



電池挿入部

・子供の手の届かないところに飲み込むと死に至る危険性があります。また短時間で高熱を発する危険性があります。万が一飲み込んだ場合はすぐ医者に診てもらいか救急で病院に行ってください。

・火災/爆発/やけどの危険性
古いバッテリーはすぐに破棄して下さい。再充電、分解、間違った使い方等の行為は高温になり、火災を引き起こす原因となりますので絶対にしないで下さい。
ポケットや財布(ハンドバッグ)にバッテリーを入れて持ち歩かないようにして下さい。